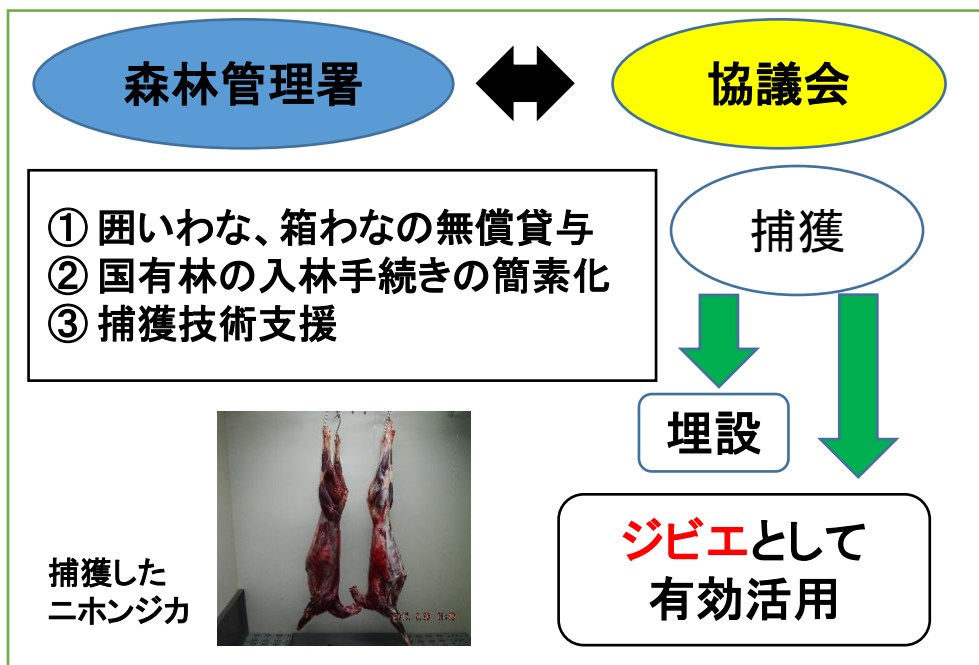


(事例)南つるぎ地域活性化協議会と徳島森林管理署の協定締結によるシカ被害対策の推進

- 平成29年5月、徳島森林管理署は、南つるぎ林業活性化協議会とシカ被害対策推進協定を締結し、
 - ①箱わなの無償貸与、②国有林の入林手続きの簡素化、③わな設置、捕獲等の技術支援を実施。
- 那賀町内の国有林と隣接する民有林に箱わな5基を設置し、民有林と国有林が連携してニホンジカの捕獲とジビエ活用を推進。平成30年3月末現在で7頭のシカが捕獲され、このうち、5頭が那賀町内のシカ加工施設で処理され、ジビエとして有効活用されている。

■シカ被害対策推進協定



罠いわなの設置(H29.9.30)



箱わな(ニホンジカの捕獲)



協議会の活動状況



ジビエとして有効利用(徳島文理大学生と)



※南つるぎ地域活性化協議会は、剣山南西地域の環境保全と地域の活性化を目的に山に関わる団体等をメンバーとするボランティア団体。